

2025年10月2日(木)、JISA会議室においてリトアニアのソフトウェア業界団体「INFOBALT」との交流会を開催した。リトアニアから12名が来日し、活発な意見交換が行われた。



日本側の発表

JISA国際委員会副委員長・川本淳也氏が、日本のソフトウェア産業を取り巻く課題や現状、それらを踏まえたJISAの活動について発表した。「JISA2030」ビジョンのもと、情報サービス産業の競争力強化や国際活動の推進、人材育成、技術コンテストやITアスリート育成プログラムなど多くの分野にわたって展開されるJISAの活動が紹介された。

リトアニア側の発表

クラスターと呼ばれる企業連合体がヴィリニュス市や博物館、キャリアセンターなどの公的事業を受注し、企画立案から実装に至るまでを担った事例などが紹介された。クラスターにはAI、自動化、ブランドデザイン、展示技術、eコマース、SEO、医療・バイオテクノロジーなど多様な企業が所属しており、受注する事業に応じて強みを持った企業が参入。製品開発、ブランディング、ITソリューションなど幅広いサービスを提供している点が強調された。